

おこづ。知って

川での楽しい釣りや水遊びも、時に急な増水や川底の深みで水難事故につながる場合があります。近年も急な増水や深みによる死亡事故が発生しています。そのため、川で遊ぶときは、川や水辺にひそむさまざまな危険を知り、事前の準備と、活動時の安全管理をすることで、事故を防ぎましょう。



—— 発行 ——
大阪府 都市整備部 河川室
〒540-8570 大阪市中央区大手前二丁目
tel.06-6941-0351(代表)
http://www.pref.osaka.lg.jp/s_kasen/

川で遊ぶ時は必ず
チェック!

CHECK 1

川に出かけるときは
まず、天気をチェック!
行き先には、大雨注意報・警報は
出ていませんか?



天気予報専門サイト
tenki.jp
(一財)日本気象協会

マメ知識

大阪府の「防災情報メール」では、地域に発表された警報・注意報などをメールで携帯電話にお知らせします。



防災情報メール

touroku@osaka-bousai.net (空メールを送信してください)

CHECK 2

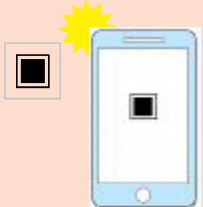
川のリアルタイムな
情報を活用しよう!
川に降りたらレーダー雨量や
水位を確認しよう



国土交通省では川の
防災情報を携帯電話
向けに情報提供して
います。
右は、大阪周辺
のレーダー画面です。

▶QRコードの使い方

①



携帯電話のバー
コードリーダーを起
動し、垂直になる
よう撮影します。

②



サイトが表示され
ます。

急な増水や深みに注意!!

ストロップ!
河川水難事故

川のことをよく知ろう!

～急な増水や深みに注意!!～

川で遊ぶことは、すごく楽しい。魚捕りやカヌー、水遊び、たくさんの楽しみがみんなを待っている。

でも川には、急な増水や背が届かないくらい深いところ、水の流れが速いところ、滑りやすいところなどの危険があるんだ。「天気」に常に気を配る、「川の様子をよく見る」などいくつかの注意で、急な増水や川底の深みによる水難事故を未然に防ぎ、安全に川を楽しもう!

こんなことに気を付けよう!!

浮き石

うっかり足をのせるとバランスを崩し、落水することもある。

上流の雨

今いる場所で晴れていても、上流や流域の局部的豪雨で、一気に川の水が増水し、水位が上昇することがある。

落差工

川の中にある段差の近くでは、強い流れに引き込まれたりする。

穏やかな流れ

一見穏やかに見える流れも、川底の影響で流水は一定ではない。川の事故の約 90% はこの穏やかな流れで発生している。



(公財) 河川財団 水辺の安全ハンドブックより

1 川に行く前に

1. 必ず天気や川の情報をチェックしよう。急な雨で、川が増水することもあるぞ!
2. 川に近づく場合は、ライフジャケットなど活動に合った準備をしよう。



2 川に着いたら

1. 川に関する注意看板があれば確認しよう。
2. 大人も子どももライフジャケットを着用し、子どもからは目をはなさない。
3. 川のリアルタイムな情報を確認し、上流の状況についても把握しよう。

急な増水や川底の深みに注意!!

携帯電話で上流の天気や簡単に確認できるよ!



4 すぐに避難!

1. 空が曇ったり、濁った水が流れて来たら、直ちに避難しよう! すぐに川は増水するぞ!

注意報や警報がでたら、すぐに避難! 避難の遅れは事故につながるぞ!

2. パトロールの人たちや警察・消防、河川管理者の注意には必ず従おう。



こんなときはすぐに避難!

増水の前ぶれはこんな時!

1. 山鳴り (山全体がうなるような音) がする。
2. 水かさが増え、濁ったり、流木、落ち葉が流れてくる。
3. 雨が降っているのに、水かさが減っている。
4. 腐った土・火薬のようなにおいがする。

3 急な増水や川底の深みに注意!

1. 雨が降り増水すると川底になるぞ。特に、中州にいると川に取り残されて逃げられなくなるぞ!
2. 平常時でも、落差工の近くや川底には深みがあるぞ。深みにはまると溺れるぞ!
3. 川には流れがあり、常に変化しているぞ!
4. 一見穏やかに見えても急に深くなる所や滑りやすい所があるぞ!

平常水位



増水時



深みがあるぞ! 気を付けよう!!

増水時をイメージしよう!

増水すると、もどれない



中州は危険!
増水すると川に取り残されるぞ!